

## 利尻島のキリガ類

工藤広悦

〒121-0061 東京都足立区花畑 3-12-15 日本蛾類学会会員

### Noctuid-Moths Recorded in Early Spring and Late Autumn from Rishiri Island, Northern Hokkaido

Koetsu KUDO

A member of Japan Heterocerists' Society, 3-12-15, Hanahata, Adachi-ku, Tokyo, 121-0061 Japan

**Abstract.** Moth surveys were carried out on Rishiri Island, northern Hokkaido from 2000 to 2007. Fifteen noctuid species are newly recorded from the island. All of them were collected in early spring or late autumn.

日本列島の北の端に海上から浮き出た円錐形の利尻島は、その地理的位置や島の成り立ちから、特別な分布をする昆虫がいると思われる。本島に固有な種、分布の南限もしくは北限の種が生息し、生物地理学的にも興味もたれる島である。

もちろん、隣接する北海道本島に比べると、島の大きさや植物の多様性から言って、蛾を含めて昆虫相は乏しい。しかしながら、利尻島の蛾相を明らかにすることは、島の隔離にともなう分布の有無や種の分化などが判明し（京浜昆虫同好会編, 1973）、島の形成と関わる昆虫相の成り立ちを探る上で貴重な資料を提供できると考える。

筆者は、2000年から2007年の8年間にわたって島内各地で蛾の採集を行った。しかも、4月から10月にかけてほぼ通年の蛾類採集を試みた。本島の蛾相解明では、夏季を中心としたそれは進んでいるが、春と秋の蛾の調査は不足していた（佐藤・工藤, 2005）。そこで筆者は、寒冷で強風による天候不順が続く早春と晩秋に敢えて力を注いだ。今回は、早春と晩秋に出現するキリガ類の整理と同定が終わったので発表する。なお、キリガ類とは、春と

秋に出現するヤガ科のヨトウガ、セダカモクメ両亜科の総称（杉, 1982）であって、自然分類群ではない。

現在までの夏を中心とした遠征隊の採集品の一覧は、2000年に利尻町立博物館が編集・発行した「利尻産昆虫目録」にまとめられている。その後、秋に採集したキリガ類の報告があり、ナカグロホソキリガ、オオモンキキリガ、キトガリキリガ、アオバハガタヨトウの4種の記録が挙げられている（楠, 佐藤, 2001）。そこで、今回は、上記の3種を含む19種（利尻島初記録15種）のキリガ類を採集したので報告する。

また、近年、キリガ類の分類で、既知種から分離した近似の新種の報告がいくつかある。そうした種類は、隣接するロシア・沿海州や韓国に分布することから、本島が日本と大陸との架け橋となりうる位置を考えると、今回の採集品にそうした種が混在する可能性がある（Kononenko *et al.*, 1998; 柳田, 1999; Kononenko & Han, 2007）。そこで、種の同定には精査を心がけた。手立てとしては、識別に有効な雄・雌両交尾器の形態を比較検討した。本日

録では、種ごと簡単な解説をしているが、上述の交尾器の形態による種の識別結果も付け加えている。

報告にあたり、日本産キリガ各種への情報提供かつご助言をいただいた岸田泰則、小木広行、楠祐一、四方圭一郎、朝長政昭、田中政行の各氏には、この場を借りて感謝の意を表したい。また、利尻島での蛾の採集では、利尻町立博物館の佐藤雅彦氏に全面協力をいただいた。氏の協力なくしては、本研究はありえなかった。厚く感謝をしたい。更には、利尻島での宿泊、車の確保では、「お宿マルゼン」の方々に大変な便宜を図っていただいた。ここに記してお礼を申し上げたい。

### 利尻島のキリガ類

#### 1. *Clavipalpus aurariae* (Oberthür)

キンイロキリガ

利尻富士町鴛泊湾内：1♂, 17.V.2006

#### 2. *Perigrappa hoenei* (Püngeler)

スギタニキリガ (Fig. 7)

利尻町杓形見返台園地：3♂1♀, 12.V.2005；利尻富士町鴛泊北麓野営場：1♀, 27-28.IV.2002；利尻町杓形森林公園：2♀, 27-

30.IV.2006

交尾器を検鏡したが、雄交尾器のヘラ状 *Uncus* が大きく、*Valva* 外縁先端部の角状突起の形状が違う *P. extincta* は、見出せなかった。

#### 3. *Orthosia incerta incognita* Sugi

ミヤマカバキリガ

利尻町杓形見返台園地：1♂, 12.V.2005

本州中部山地から北海道にかけて分布する。

#### 4. *Orthosia evanida* (Butler)

カバキリガ

利尻町杓形見返台園地：3♂, 12.V.2005；利

尻富士町鴛泊富士野園地：1♀, 25.IV.2004

#### 5. *Orthosia aoyamensis* (Matsumura)

アオヤマキリガ

利尻町杓形見返台園地：2♀, 11.VI.2005

#### 6. *Orthosia ella* (Butler)

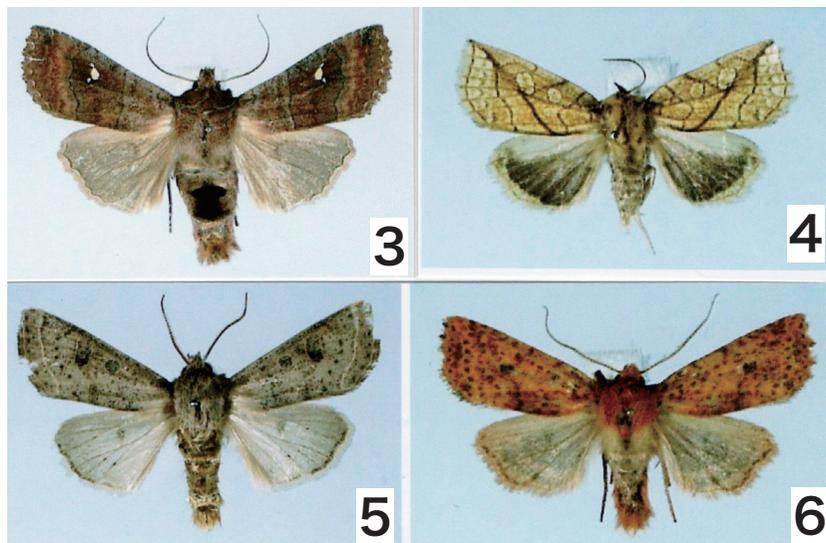
ヨモギキリガ (Fig. 5)

利尻富士町鴛泊富士野園地：1♂, 3-4.V.2003

#### 7. *Orthosia gothica jezoensis* (Matsumura)



Figures 1-2. Moths attracted to suger-traps. 1. *Dasyampa castaneofasciata*; 2. *Conistra grisescens*.



Figures 3-6. Four specimens collected from Rishiri Island. 3. *Eupsilia transversa*; 4. *Brachyxanthia zelotypa*; 5. *Orthosia ella*; 6. *Dasycampa castaneofasciata*.

#### カシワキリガ (Fig. 8)

利尻富士町鴛泊北麓野営場：1♂, 27-28. IV.2002, 1♀ 2♂, 3-4.V.2003; 利尻町杵形見返台園地：12♂, 12.V.2005; 利尻富士町鴛泊富士野園地：1♀, 12.VII.2005; 利尻町杵形森林公園：1♀, 27-30.IV.2006

交尾器を検鏡したが、雄交尾器の *fultura superior* の退化する *O. askoldensis* は、見出せなかった。

#### 8. *Orthosia carnipennis* (Butler)

##### アカバキリガ

利尻富士町鴛泊北麓野営場：1♂, 27-28. IV.2002

#### 9. *Lithophane consocia* (Borkhausen)

##### シロクビキリガ

利尻富士町鴛泊湾内：1♂ 1♀, 20.X.2005

#### 10. *Lithophane plumbealis* (Matsumura)

##### モンハイロキリガ

利尻富士町鴛泊北麓野営場：1♀, 27-28. IV.2002

#### 11. *Lithophane hepatica* (Clerck)

##### ナカグロホソキリガ (Fig. 9)

利尻富士町鴛泊北麓野営場：1♂, 17.X.2005; 利尻富士町鴛泊湾内：2♀, 19-20. X.2005; 利尻富士町鴛泊利尻山神社：1♀, 26.IV.2006

交尾器を検鏡するも、雌交尾器の *ductus bursae* が細長くなる *L. remosa* は、見出せなかった。

#### 12. *Eupsilia transversa* (Hünagel)

##### エゾミツボシキリガ (Fig. 3)

利尻富士町鴛泊湾内：1♂, 20.X.2005; 利尻町杵形森林公園：1♂, 27-28.IV.2006

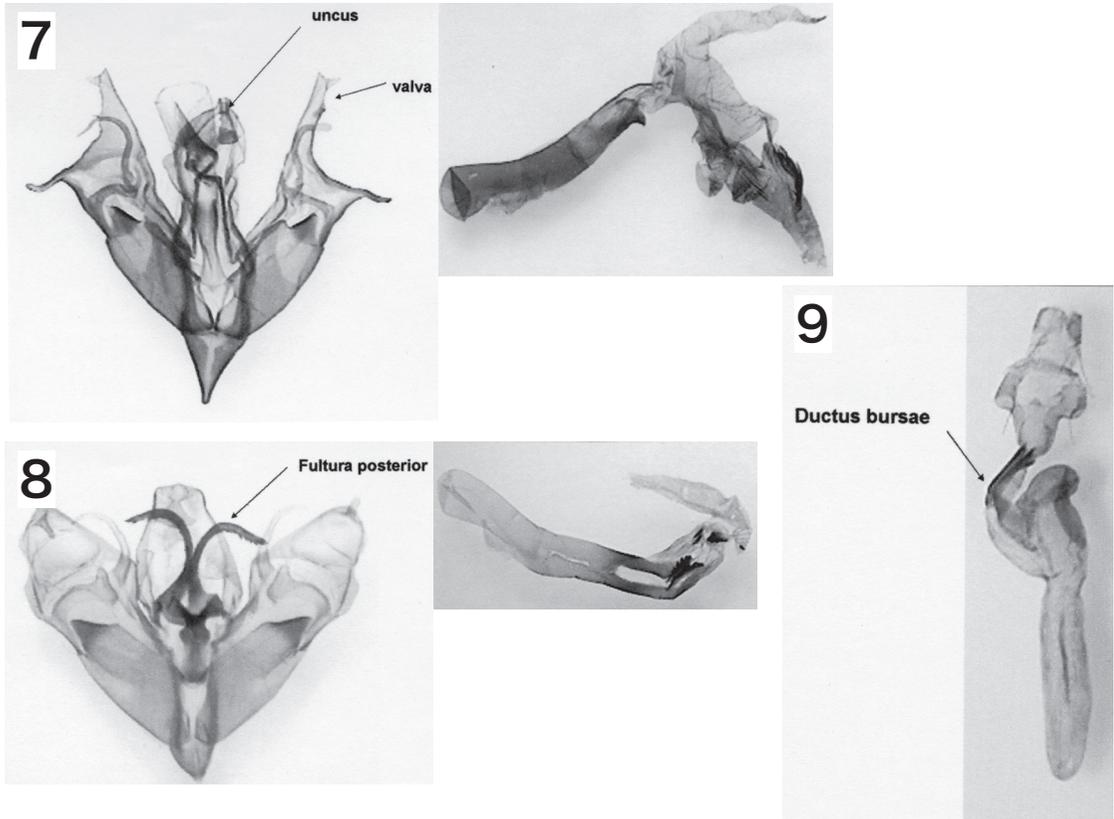
本州中部山地以北から北海道に分布する。

#### 13. *Brachyxanthia zelotypa* (Lederer)

##### キイロトガリヨトウ (Fig. 4)

利尻富士町鴛泊北麓野営場：1♀, 23-26. VIII.2002

北海道本島でも数が少ない。本州中部山地以北に産する。アジア内陸の蛾で、筆者は、モンゴルで本種を多数採集している。日本国内の分布



Figures 7-9. Genitalia. 7. *Perigrapha hoenei*, ♂; 8. *Orthosia gothica*, ♂; 9. *Lithophane hepatica*, ♀.

は局地的で、深山性の寒地種。

12.V.2005

前種より山地性で、利尻島では多かった。

14. *Conistra grisescens* Draudt

ミヤマオビキリガ (Fig. 2)

利尻町杵形見返台園地：1 ♂, 12.V.2005；利尻富士町鴛泊湾内：1 ♂, 19-20.X.2005；利尻町杵形森林公園：1 ♂, 27-30.IV.2006

採集個体が少ない。3 個体中、2 個体が暗褐色型であった。

16. *Dasyampa castaneofasciata* (Motshulsky)

ゴマダラキリガ (Figs. 1, 6)

利尻富士町鴛泊湾内：8 ♂ 8 ♀, 19-20.X.2005；利尻町杵形見返台園地：1 ♂, 17-18.X.2005

北海道本島でやや数が少ない。

15. *Conistra fletcheri* Sugi

テンスジキリガ

利尻富士町鴛泊北麓野営場：1 ♂, 11-12.X.2003, 1 ♂, 17.X.2005；利尻富士町鴛泊湾内：1 ♂ 2 ♀, 19-20.X.2005, 2 ♂, 23-24.X.2007；利尻町杵形森林公園：1 ♂ 1 ♀, 27-30.IV.2006；利尻町杵形見返台園地：1 ♀,

17. *Xanthia togata* (Esper)

キイロキリガ

利尻富士町鴛泊利尻富士温泉：1 ♂ 1 ♀, 1-2.X.2000；利尻富士町鴛泊北麓野営場：2 ♂ 2 ♀, 11-12.X.2003；利尻富士町鴛泊湾内：1 ♀, 20.X.2005

本州中部地方から北海道に分布する。こうした分布型を示す種類は、ダケカンバ、ヤナギ類を

食餌するものが多い。

18. *Antivaleria viridimacula* (Graeser)

アオバハガタヨトウ

利尻町杵形見返台園地：1 ♂ 2 ♀, 11-12.X.2003; 利尻富士町鴛泊北麓野営場：3 ♂ 2 ♀, 11-12.X.2003; 利尻富士町鴛泊湾内：1 ♀, 20.X.2005; 利尻富士町鴛泊利尻富士温泉：1 ♀, 23-24.X.2007

19. *Blepharita amica* (Treitschke)

ムラサキハガタヨトウ

利尻富士町鴛泊北麓野営場：1 ♂, 11-12.X.2003

北海道本島でもやや数が少ない。

参考文献

- Hereblay, M. & L. Ronkay, 1998. Noctuidae. In Haruta, T. (Ed.), *Moths of Nepal*, Part 5, *Tinea* 15 (Suppl. 1): 117-310, pls. 144-157.
- 杉 繁郎, 1982. ヤガ科 (クルマアツバ亜科を除く). 井上 寛ほか, 日本蛾類大図鑑, 1: 669-913, 2: 334, pls. 37, 164-223, 229, 278, 355-380. 講談社, 東京.
- 京浜昆虫同好会 (編), 1973. 新しい昆虫採集案内 (Ⅲ) - 離島・沖縄採集地案内編. 内田老鶴圃新社, 東京, 160 pp. + i-ii.
- Kononenko, V. S., S. B. Ahn & L. Ronkay, 1998. *Illustrated Catalogue of Noctuidae in Korea (Lepidoptera)*. Jungshaeng-Sa. Korea. 507 pp. 399-405, 421-457 pls.
- Kononenko, V. S. & H. L. Han, 2007. *Atlas Genitalia of Noctuidae in Korea (Lepidoptera)*. Insect of Korea, Series 11. Korean National Arboretum & Center for Insect Systematics. Korea. 461 pp. 143-448 pls.
- 楠 祐一・佐藤雅彦, 2001. 利尻島産蛾類の記録: 1990～2000年の採集品目録. 利尻研究, 20: 55-60.
- 佐藤雅彦・工藤広悦, 2005. 利尻島から未記録の蛾2種. 利尻研究, 24: 103-104.
- 杉田美野里・佐藤雅彦・宮本誠一郎, 2006. 利尻・礼文自然観察ガイド. 山と溪谷社, 東京, 127 pp.
- Ronkay, L., J. L. Yela & M. Hreblay, 2001. *Noctuidae Europaeae*. Volume 5. Hadeninae II. Entomological Press. Sorø. 451 pp. 293-333, 341-438 pls.
- 柳田慶浩, 1999. 春の夜蛾・秋の夜蛾. やどりが, 183: 2-19.